

平成19年9月17日～21日

The International Symposium on Special Topics in Chemical Propulsion (7-ISICP)

「第7回化学推進の特別な話題にかかわる国際シンポジウム」
(7-ICP主催、JAXA 後援、当財団支援)

ISICP(International Symposium on Special Topics in Chemical Propulsion)は、宇宙ロケット用の化学推進技術を中心に、民生用の火薬・火工品まで包括する広範な分野の専門家が研究発表を通じて交流を深め、本分野の活動を一層活発化することを目的として1990年より基本的に隔年で開催する世界最高水準の国際シンポジウムです。テーマは宇宙推進の中核をなす化学推進を中心とし、現用のロケット用燃料およびその素材の着火・燃焼・消炎などといった燃焼特性に関する基礎研究、次世代のロケット推進燃料用高エネルギー物質の研究、宇宙推進システムの研究など、化学動力学(素反応論)から輸送システムまで、化学ロケットという枠こそあれ、非常に幅広い研究を取扱っています。

本シンポジウムはロケットを対象としているために、一般の方の興味を引きやすいと考えられました。今回はJAXA広報部の協力を得て、我が国のロケットラインアップおよび我が国のロケット開発史をテーマとした展示を行い、一般の方を対象とした宇宙活動に関する啓蒙活動も併せて行いました。

今回のシンポジウム参加者は世界約20ヶ国から185名の参加、論文発表件数はオーラル54件、ポスター26件でした。今回は日本開催ということで日本人参加者数は30名と通常に比較して増加しました。

プログラム概要は月曜日に登録受付・歓迎パーティ、火曜日から金曜日までの4日間に14分野の学術セッション、その他に8件の招待講演、ポスターセッション、展示も期間中に行ないました。また、シンポジウムで発表された論文については、それぞれ3名ずつの査読者の審査を通過した高水準の論文のみを集め、後日、論文集を刊行いたします。

本シンポジウムには宇宙科学振興会からご支援をいただきました。あらためて御礼申し上げます。



会場風景



展示風景